

No.66

令和7年5月発行

『"自分の家族なら"という視点を胸に』

慈啓会特別養護老人ホーム 施設長 谷口 俊弘

青葉が風に揺れ、爽やかな季節の訪れを感じる頃となりました。皆様におかれましては、 日々お健やかにお過ごしのことと存じます。

さて、当施設では今年度の目標を「『私の母なら、私の父なら…』との思いで利用者に接し、本人と家族の立場になって考え、利用者の尊厳を護る介護・看護を実践します」とさせていただきました。自分の家族なら…という視点を大切に、利用者様一人ひとりの思いに寄り添うケアを目指してまいります。ここが「暮らしの場」であり続けるために、私たち職員はご利用者様のこれまでの歩みに思いを寄せ、ご本人様とご家族様の気持ちに寄り添った支援を心がけています。

日々の会話や何気ないしぐさの中に、ご利用者様の思いやこだわり、人生の背景が垣間見えることがあります。そうした一つひとつを丁寧に受け止め、「自分の家族だったらどう接するだろうか」と想像することが、ご利用者様の尊厳を護るケアにつながっていくと信じております。

物価高騰や介護人材の不足など、介護の現場を取り巻く状況は決して平坦ではありませんが、職員一同、力を合わせ「安心できる暮らし」と「心の通うケア」の両立を目指して取り組んでまいります。

これから季節の変わり目となり体調管理の難しい時期となりますが、引き続きご家族様のご理解とご協力を賜りながら、穏やかで笑顔の多い施設づくりに努めてまいります。今後ともご理解とご支援をいただきますよう、心よりお願い申し上げます。

法人の百周年を祝う記念行事について北海道 医療新聞に掲載されましたのでご報告です。

3月31日 2025年 - 2553号 俄週月曜日祭行 年版版辞42,200円

テーマの1つである一来への発信」に沿った取り組みとして、次世代を担う学生と協働したいという考えから、札幌大谷大学と産学連携を結び、同大学美術部の学生が、同大学美術部の学生が、フテーションが行われ、

10C th



年ロゴは、創 用していた青 お。従来の法 るシンプル るシンプル 創立10周年記念しロゴ作

札幌慈啓会

特別養護老人ホームの職員は委員会に属し、ケアの向上を図るために、多職種で専門性を持って日々研鑽しています。





### 事故防止委員会

主な活動 :「人間としての尊厳を冒す、安全や 安心を阻害し、提供するサービスの質に悪い影 響を与えるもの」をリスクとして捉え、法人理念 を尊守し、施設内の事故の防止に努める事を目 標に運営しています。

## 企画・広報委員会

主な活動 : 当施設の運営に関する企画立案や広報活動を通じて、利用者の満足度向上、地域社会との連携強化および広報誌・SNS等の発信により当施設の認知度向上を図ることを目的として、運営しています。



# \$\frac{1}{2}\frac{1}{2

# 会議の様子 特養会議室

その他の委員会は、ホームページ でご確認いただけます。



各フロア・各部署の職員写真は1階掲示板に貼りだします。お楽しみに♪

#### ⇔介護部リーダー

介護部長をはじめ、フロアには主任以上の役職者がおります。月に一度集合し、会議を行い、フロアごとの取り組みを共有したり、委員会の課題を報告しながら、全体の動きについて意見交換しています。

5月より新しいユニホームとなりました。アースカラーの 4色で、柄はみんながhappyになるように選びました。 是非ご注目ください。 各委員会では要綱や指針の元、定期的に集合し課題に向き合い、 質の良いケアを目指し取り組んでいます。



# 感染予防委員会

主な活動:施設内感染対策の立案、職員への周知及び研修、感染症発生時の対応と報告、各部署での対策状況の把握と評価。その他、指針やマニュアルなどを見直し、入所者様含む施設全体を対応します。

# 看取りケア委員会

主な活動:「穏やかに最期を迎えたい」というご希望を叶えるため、ご本人様・ご家族様の価値観や死生観を尊重し、不安の軽減・苦痛の緩和を図り、最期まで尊厳を保ち、その人らしい人生を全うできるよう、全職員で支援するために、各部署の役割や対応方法について把握と評価をおこないます。



# 認知症ケア委員会

主な活動:認知症介護指導者が中心になり、認知症ケアに関する留意事項の伝達や技術的指導に係る研修を行い、各フロアにて共有、実施します。委員会は隔月。委員は、各フロアに所属する、認知症介護実践者研修修了者やリーダー研修修了者と共に認知症ケアの課題に積極的に取り組みます。



5月に入り、ひと足先にお隣の観音寺さんの「キタコブシ」が咲き、"梅"や"桃"で 彩づきました。駐車場の八重桜や、デイサービスの庭のチューリップが咲き始めた時のお散歩写真です。













こちらは、広報では掲載のない部分です 委員会編成 介護部・医務部・福祉課・リハ課・栄養課 事務部や在宅部の多職種で構成されています。





### ケア向上委員会

主な活動:制度に基づいた運営の取り組み、サービスの質の向上、喜ばれる施設づくり、自発的な職場環境づくり等々、ケアの向上に関する取り組みをするために、ご家族からの要望や課題など、施設全体で取り組みます。ご家族からの要望などがあればこの委員会で共有し、どのように取り組むべきか検討しながら、評価を繰り返します。

### 給食委員会

主な活動:利用者に適切で安全な食事を提供し、栄養バランスを確保しながら、個々の嗜好や健康状態に配慮した給食サービスを実現することを目的としています。 定期的に栄養のモニタリングや食事に関する満足度調査など、定期的にメニューの評価をおこない、改善しています。



### 褥瘡委員会

主な活動:施設内で報告のあった褥瘡事例の対応策に関して、情報収集(実態の早期把握)・計画・実践・評価をします。また、褥瘡及び合併する感染症の予防体制を確立していきます。予防に関する研修もおこないます。委員会は3ヶ月に一度実施しています。





#### ○企画広報委員会より

#### 【今年度の主な行事予定】※日程等変更になる場合がございます。

令和7年 6月21日(土) 慈啓会特養まつり

令和7年 7月 3日(木) ともいき保育園園児訪問

令和7年 8月 6日(水) 盆踊り(予定)

令和7年 9月13日(土) 敬老の日記念式典(予定)

令和7年11月11日(火) ともいき保育園園児訪問

令和8年 2月 3日(火)節分豆まき大会





上記以外にも、季節の行事を計画しております。 ご家族もお誘いあわせのうえ、是非ご参加下さい。 詳細は、フロアのポスターや事務所の職員にお問い合わせ下さい。

天気の良い日は、施設の外をお散歩したり、他のフロアへのお散歩も可能です。設えを 工夫しておりますので、(感染対応中以外のフロア) 是非他フロアも通りながら楽しんで ください。

フロアごとのレクリェーションも月ごとに準備中です。

#### ○お知らせ

·面会

8:00~20:00まで

事前のご予約は不要です。

1階受付にて面会簿にご記入ください 外出や外泊のご希望がある場合には生活 相談員や介護職員へご相談下さい。



・差し入れがある方やご入居者様に食べていただく場合には、必ず職員へお知らせ下さい。

感染対策は徐々に緩和しておりますが、ご不明な点がありましたら、職員へ 連絡ください。

#### 編集後記

春になり、山々の新緑も慈啓会では身近に感じられ、四季を感じてもらえているところです。また、フロア毎の個性的な設えはいかがでしょうか。 眼でも愉しめるように、その季節に合うよう試行錯誤しております。

介護部ではユニホームが一新されました。このあと、フロアや部署ごとに集合写真を撮りまして、 1階ロビーに掲示して参ります。「多職種」での協働チームがどのように編成されているのか、ご確認頂ければ幸いです。

広報は慈啓会のホームページに掲載されています。写真などの掲載に承諾を得ながらとしておりますが、なにか気になることがありましたら、ご連絡ください。

慈啓会特養広報委員会